

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県・西脇市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	西脇市歴史文化遺産を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成34年度	
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>平成25年3月に作成された「西脇市総合計画 後期基本計画」を踏まえ、市民の貴重な財産である文化財の調査研究を進め、適切な保護・保存に努めるとともに、市内各地に存在する歴史文化遺産を地域住民が中心となって活用し、地域の活性化を図る。</p> <p>そのために、先人から受け継がれ地域で大切にされてきた、文化財や伝統文化等の歴史文化遺産を掘り起こし、郷土への愛着を高め、次世代への継承と発展を推進するため、以下の取組みを実施する。</p> <p>1. 伝統文化継承基盤整備事業（平成28～33年度） 市内各町には、地域で継承されてきた屋台等が多くあり、現在も各地の秋祭りにおいて使用されている。秋祭りは、先人より受け継がれてきた伝統文化であり、地域コミュニティーを形成している。これを継承する為に、必要な用具について、順次修理を行なう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～翌3月 継承のために用いる道具（屋台）の修理 ・ " 修理現場の公開等 			
6 実施体制			
<p>本事業は、西脇市教育委員会が全体の調整および各事業に係る指導と助言を行なう。実行委員会事務局は、西脇市教育委員会西脇市郷土資料館に置く。事業については、次の団体が実施する。</p> <p>西脇市歴史文化遺産活用活性化実行委員会 構成団体（西脇市教育委員会、西脇市文化財保護審議会、市原町太鼓保存会、津万井祭り保存会、富吉上町秋祭り保存会、西脇市郷土資料館）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 7,520 千円	平成30年度申請額： 2,690 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の歴史文化遺産に対する意識や関心が高まることにより、郷土への愛着が深まり、歴史文化遺産の保存と次世代への継承と地域の活性化が期待できる</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
なし			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	西脇市教育委員会 生涯学習課 生活文化総合センター 西脇市郷土資料館		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	住民意識調査の「地域に愛着を感じる」の割合			関連事業:		
目標値 1 :	【現状値】 平成 28 年度 69 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 73 %					
設定根拠 1 :	毎年度0.5%の平均伸び率を設定。(まちづくり市民アンケートから算定)					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
66 %	%	%	%	%	%	
-91%						
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	富吉上町秋祭りへの参加者数			関連事業:		
目標値 2 :	【現状値】 平成 28 年度 110 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 138 人					
設定根拠 2 :	毎年度0.5%の平均伸び率を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
120 人	人	人	人	人	人	
36%						
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	市原町秋祭りへの参加者数			関連事業:		
目標値 3 :	【現状値】 平成 29 年度 80 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 96 人					
設定根拠 3 :	毎年度0.5%の平均伸び率を設定。					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
80 人	人	人	人	人	人	
0%						
目標区分 4 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 4 :	津万井祭り保存会会員数			関連事業:		
目標値 4 :	【現状値】 平成 29 年度 101 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 101 人					
設定根拠 4 :	津万井地区の人口社会減の状況から、現状維持を設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	市原町屋台修理事業	実施団体：	市原町太鼓保存会		
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度		
事業概要：	西脇市内の秋祭りに使用する屋台等の用具修理を順次実施する。 平野神社の秋祭り使用される市原町の太鼓屋台を修理する。 修理に合わせて、地元住民に対して修理現場の見学会を行なう。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数		(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	市原町秋祭りへの参加者数				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 80 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 96 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
人	人	人	人	人	人
事業②：	兵主神社・大歳神社 祭礼屋台の太鼓修理事業	実施団体：	津万井祭り保存会		
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度		
事業概要：	西脇市内の秋祭りに使用する屋台等の用具修理を順次実施する。 兵主神社・大歳神社の秋祭り使用される津万井の屋台の太鼓を修理する。 修理に合わせて、地元住民に対して修理工程等についての説明会を行なう。				
評価指標区分：	・保存会会員数の変化 (維持)		(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	津万井祭り保存会会員				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 101 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 101 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
人	人	人	人	人	人